



つくし組だより



厳しい寒さが続きますが、日中は空気の柔らかさを感じられる瞬間もあり、春の足音ももうすぐの様です。春を迎える今、いよいよ今年度の終わりや進級へと向かう3月。一人ひとりの心身の成長に寄り添って、振り返りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

今月の目標

- ・春の自然を見つけながら、友達と一緒に戸外での探索を楽しむ
- ・簡単なルールのある遊びに参加し、同じ目的をもった遊びの楽しさを味わう

今月の歌

- ・うれしいひなまつり
- ・ちょうちょう



♡つくし組で見つけた子どもたちの「だいすき」をご紹介♡

♡夢中になった活動♡

- ・運動遊び
- ・リズム遊び
- ・絵の具遊び
- ・風船遊び
- ・ボール遊び
- ・カラーポリ遊び
- ・新聞紙遊び
- ・感触遊び（小麦粉粘土、寒天、氷 etc）
- ・クリップ遊び
- ・食具の遊び（スプーン、トング）
- ・プールスティック遊び



♡好きなお散歩先♡

- ・「三輪野山近隣公園」
→自然も遊具もたくさん♪
- ・「三輪野山4号公園」
→段ボールで斜面滑りにもトライ
- ・「三輪野山5号公園」
→滑り台がお気に入り☆
- ・「園周辺散歩」
→「お散歩車」を卒業して
「お散歩ロープ」を手に、自分の
足で散策です！

♪お願いとお知らせ♪

①エプロンの使用枚数が変わります
→成長に伴い、エプロンが不要になる事も増えてきましたので給食時に1枚の他、おやつは必要な時のみ使用します。

☆エプロンケースには**1枚のみ**入れて、予備として洋服ケースに**1~2枚**いれてください。

②発語の発達の観点から連絡帳の「様子」欄が端的になります。2文程度となります事をご了承ください。

☆つくし組から“たんぽぽ組”へ…今から大事にしたいこと☆

→♡「生活の自立に向けて…」

たんぽぽ組は身の回りの事もいっそう、出来る事が増えてくる時期です。まずは「やりたい」という気持ちを引き出し「やってみよう」という心の動きを丁寧に受け止めて進めていきたいですね。生活の自立（食事・着替え・排泄）は特に、お家と園の連携が大切になります。子どもたちの「うまいかない」という思いを受け止めながら「できた」を少しずつ一緒に増やしていきましょう。

→♡「心の自律に向けて…」

対お友達との関わりが増えることで、時に嬉しい気持ち、悲しい気持ち、悔しい気持ちを経験しながら、ルールがあることも少しずつ知っていきます。自分の選択した行動による結果まで、見守ってあげたいですね。大人が決めたルールやトラブルの解決方法を押しつけず子ども自身がそこに目的や理由を見出して、自分を律する力の基盤作りを大事にしたい時期だと考えています！

～ 一年間、ありがとうございました ～

進級・入園から早いもので約1年。保護者の皆様におかれましては進級による環境の変化や、入園という初めての新生活にご心配な事も多くあった事と思います。そうした中、保育へのご理解・ご協力を賜りましてありがとうございました！

4月は不安げな表情を見せ泣いていた子どもたちが、安心して笑顔を見せるようになった日の感動は忘れられません。そして今年度はなんとと言っても、子どもたち同士の豊かな関わりが多く見られた1年でもありました。泣いている子がいると、傍にいて頭を撫でたり、寄り添うようにおもちゃや絵本を手渡しにいたり、そっと待っていていたり…日々、子どもたち同士で心の通った関わりが見られます。そんな子ども達の成長を近くで見守ることが出来、幸せな日々でした。

「見守り保育」とは「見守って大丈夫な子を育てる保育」とも言われています。その基盤となる乳幼児期を生きる子ども達のこれからの健やかな成長を祈り、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。 担任：菅原、岡部